

# 稲成起風

## ■稲城第二中学校の諸課題対応

平尾・坂浜の生徒が通う稲城第二中学校。東日本大震災の影響で独立式の避難階段接続部が破損した事故を皮切りに、市議会において平成23年第4回定例会から長きに渡り校舎改修や、上平尾・小田良に新規開発された学校付近道路の安全性確保等々を粘り強く交渉。



その結果として、校舎屋上防水工事・校舎並びに門等付属部分の全面塗り替え工事がこの令和5年度ついに実施されることに。しかし、創立50周年を迎え校舎内の損傷(窓枠からの水漏れ)も散見されており、本来であれば大

現役子育て世代。

稲城二中学区は、

（坂浜・平尾）  
すずき まこと



# 鈴木誠

## 大きく変わる坂浜、平尾地域。

### 声を力に、想いを形に。

「世代循環のまち稲城」実現は坂浜・平尾から！

規模修繕または建て替えが望ましかった点においては課題が残る。

### 周辺の道

道路交通安全性向上については、稲城第二中学校東交差点(ソコラ若葉台前)信号が当初片側にしかなかった状態に驚き、民生児童委員の皆様と現場確認。議会にて危険性を訴え十字路両側設置に変更、その後にはトンネルく交差点間に右折車線を新設。

だが、トンネルを抜けた後すぐ左側10m程の歩道が



二中周辺の交通問題整理はパネルで説明！

途切れており、引き続き所有する日本大学と交渉を継続している。他には、令和元年第3回定例会で提言した市立中学校の制服・体操着の変更方法について前提条件を整理し、昨年には体操着が、そして本年度には皆様の素晴らしいデザインによる新制服が誕生！  
ソコラ若葉台や新道路から丸見えとなってしまうプールについては、令和2年第2回定例会で目隠し設備の新設を緊急要請し、すぐに実現。我が子らが通う母校が、これからもより良き学び舎となるよう、市議会議員としても保護者としても全力で取り組む所存です。



# 《 3期12年間の活動報告 》

どんな仕事であっても『定量と定性』が必要、政治も然り。公務（議会・委員会・視察・研修等）、議員活動（市民相談、会派視察、各種式典等）、地域活動（自治会、消防団、青年会議所、神社奉賛会、他）、平成23年5月から令和5年3月末日までの143ヶ月／4,353日中3,984日の活動状況を公式HPブログにて毎月必ず1～4回程度、詳細に発信。SNSやメール、活動報告紙分を除いた『活動日誌』、『陳情・議案の賛否理由』等だけで総量百万文字超、12年間ひと月も欠かさずに発信して参りました。公人に必須であるべき「透明性の担保」、活動日も休日も全て公開中！！また、郷土史家として地理歴史を研究。市内でも随一の歴史を誇る坂浜を調べてみませんか？



坂浜の歴史

検索

<https://inagi.info/sakahama>



コロナ禍中、会合が激減し空いた時間を使って北村板金様裏で稲作り！ウクライナ大使館と共に平和への祈りを込めて、田植えから稲刈りまで。今年は6/11（日）に田植えを予定。



この解消を図るべく、社会情勢の変化や財政状況により中止された東京都の「坂浜・平尾土地区画整理事業」の名残である先行買収用地（白い『ニュータウン事業予定地』の看板が立つ土地）を換地・集約して、同地域の方々により検討されている『坂浜西・於部屋地

小田良上平尾線を鶴川街道に繋ぐ多摩都市計画道路3・4・36号小田良上平尾線は、小田良トンネル含めて快適な道路であるが、途中で行き止まりとなっている。本来であれば、多3・4・17号坂浜平尾線の迂回路（調布方面）として期待されてきたが機能不全状態に…。



区』の新たなまちづくりへ活用することで、同道路が鶴川街道へ接続されるように推進中。

## ■地震自動解錠ボックス（避難所用）

大災害時に避難所として活用される稲城第二中学校体育館の鍵はなんと山向こうの若葉台・稲城市立iプラザに設置されている。これを避難所開設に最も早く駆け付けられる坂浜小田良・上平尾地域の住民が容易に

入手出来る場所へ移設するよう要請、令和5年度内には上平尾消防出張所に設置する運びとなった。



■三沢川全域の早期護岸化を推進 稲城市内における三沢川の護岸整備率は7割程で、川崎市麻生区黒川から稲城市側に入ると突然コンクリート三面護岸から網と石材

# 現役子育て世代。皆様の声を力に、想いを形に！

私はなぶさ幼稚園～法政大卒、(株)リクルート(旧RMC)正社員入社。平成23年、市議初当選。現職唯一の3常任委員長歴任者。昭和57年5月生、40歳。亡父(障害者1級)の介護経験有、妻、娘3人、母と6人暮らし。



鈴木誠  
二中学区、  
区議会議員

## 【これまで拝命した役職、資格等】

- 稲城市議会議員（3期目・現職男性最年少）
- 総務 福祉文教 建設環境委員会 全委員長歴任
- 稲城市国民健康保険運営協議会 会長
- 稲城府中墓苑組合協議会 副議長
- 稲城市都市計画審議会 委員
- 稲城市青少年問題協議会 委員
- 稲城市消防団 分団長（7期目）
- 稲城青年会議所 第41代理事長
- 郷土史家（市内外の各学校・団体等で講演）
- わんぱく相撲稲城場所 行司（審判員）
- かえっこパズル in 稲城市民祭 オークコア
- 稲城市バドミントン連盟 男子代表選手
- 稲城ましかど楽友協会 理事
- 稲城楽しく第九を歌う合唱団 実行委員長
- 共生型こども食堂クッチイナイなぎ 理事
- 自転車のまち・稲城 共同代表
- 東京都三市収益事業組合協議会 議員
- 東京都南多摩地区国保連協会 会長
- 多摩市衛生組合協議会 議員
- 多摩市町村国保運営協議会連絡会 会長
- 自治会 事務局長（13期目）
- 神社奉賛会 理事（4期目）
- 林英臣政経塾 塾士（関東九期・副支部長）
- 日本青年会議所 領土・領海委員会 委員
- 日本防災士機構認定 防災士
- 日本赤十字 救急法救急員
- 関東総合通信局 陸上特殊無線技士
- 経済産業省認定 情報処理技術者（ITp）、他

挨拶活動や駅頭活動等にかける時間があるならば、議会活動で成果を出し、皆と共に現場で汗を流す。私が目指しているのは、子や孫がまたこのまちを人の舞台に選ぶ『世代循環のまち』づくり。そのためには何か一つの方向に特化するのではなく、やるべきことは全部やり、やめるべきことはやめる勇気が必要。老若男女、住民の属性に特化することなく、世代間公平性を重視、バランスを取りながら、ハード・ソフトの両面で『持続可能な市政』に取り組んでいます。

今号は二中学区内の坂浜地区を中心に記載しましたが、他市内の各課題対応はHPをご覧ください。



上段：未護岸、下段：護岸済（三沢川）

